

地球温暖化に理解深める

岡谷市環境教育事業で講座



岡谷市岡谷南部中学校は15日、市の「環境教育コーディネーター事業」を利用して、環境について学ぶ講座を同校で開いた。3年生の総合的な学習の時間で「SDGs」を選択する生徒が受講。市内の事業者から地球温暖化や再生可能エネルギーについて教わり、理解を深めた。

同市が二酸化炭素排出量の削減を目指す「めざせ！ゼロカーボン推進事業」の一環。環境に関する学びを深めてもらおうと、希望する学校や団体に市が受け入れ可能な事業所などを紹介している。

クイズに答えながら地球温暖化などに理解を深める岡谷南部中の生徒ら

本やインターネットだけでなく実際に取り組む人の話を聞いてもらおうと、環境コーディネーター事業を利用して太陽光発電事業を進めるグッドライフ(同市長地柴宮)の小泉翔建社長を講師に招いた。

生徒たちは「平均気温が上がる」といったことが起こるか「日本の電力を賄うためにはどのくらいの太陽光パネルが必要か」など現状や課題に関するクイズに答えながら学習を進めた。小泉社長は「再生可能エネルギー」「世界平和」と強調。初めは「大げさ」「少し違うと思う」との声もあったが、「戦争や紛争の約70%はエネルギー資源などの取り合いが原因とされている」というエネルギー資源の重要性や他の事象との関わりを学んだ。

吉田智哉さん(15)は「太陽光発電に取り組み身近な企業から現状を深く学べてよかった」と話した。

13団体の品ずらり 市オープンエアマーケット



シルク製品を販売する川岸小3年1部の児童ら

岡谷市内の農家や農業団体が集まる青空市場「オープンエアマーケット」(市主催)の今年度第3回が16日、岡谷蚕糸博物館マルベリー広場で開かれた。市内13団体がブースを構えて新鮮な地元産の野菜などを販売。シルク製品やメダカ、菊苗なども並び、大勢の買い物客でにぎわった。

川岸小学校3年1部の30人は、シルクのスカートやコースター、ティッシュケースなどの手作り品を販売した。シルクスカートは学校敷地内のツツジの花、給食の調理で出たタマネギの皮でそれぞれ染めた。

地元出身の製糸系片倉兼太郎についての学習から生糸に興味を持った児童たちは、6月に初めて蚕300頭を飼育。秋には2000〜3000頭を飼いを取って布にする計画で、今回はその活動資金に充てるため出店した。宮澤瑞季さん(9)は「自分たちが作ったものを買ってもらえてうれしい」と話していた。

会場では「トーマンやナス、ズッキーニ、タマネギなどの新鮮野菜が販売され、地元産の農産物を多くの方が買い求めた。水風船釣りコーナーもあり、子どもたちの人気を集めていた。

岡谷市の岡谷美術考古館は16日、ワークショップ「窓辺のポップアップカード」を作ろう」を同館で開いた。市内を中心に7人が参加。開くと絵が飛び出すカードに思い思いに絵を描き、立体的な窓辺の風景を表現した。

同館で開催中の収蔵作品展「宮原麗子回顧展」に合わせた企画。宮原さんの特徴である、部屋の窓辺を描いた興行



思い思いに絵を描きポップアップカードを作る参加者ら

きを感じさせる作品にちなみ、同館学芸員を講師にポップアップカードで窓のある風景を描き出した。

参加者は水彩絵の具や色鉛筆、クレヨンなどを使い、窓や棚、テーブル、いすなどを描いて自分好みの部屋を作った。自宅の窓辺を描いた岡市湊の女性(60)は「離れて暮らす息子の誕生日にプレゼントしたい」といい、「コロナでなかなか帰省できないので実家の雰囲気を感じてもらえたら」と思いを込めて制作していた。

参加した市民約40人は、実践も交えて効果的な運動法を学んでいた。

弓道

市協会7月例会(16日、市民総合体育館弓道場)
▽個人(12射) ①岩原祐貴(岡谷) ②中村花岡(同) ③中村悠介(同) ④中村悠介(同) ⑤中村悠介(同) ⑥中村悠介(同) ⑦中村悠介(同) ⑧中村悠介(同) ⑨中村悠介(同) ⑩中村悠介(同) ⑪中村悠介(同) ⑫中村悠介(同)

Okaya
岡谷
おかや

ツツジ

取材・広告 ☎0266-22-2693
☎0266-22-2297
✉suwako@nagano-np.co.jp

アパート・売地・売家・賃貸管理は
株式会社 **安江不動産 28-6660**
メール info@yasue-fudousan.co.jp
ホームページ http://www.yasue-fudousan.co.jp

お年寄りに弁当の配達サービス
を行う横川地区社協の役員ら

区内の高齢者に弁当を

横川地区社協 126食分届ける

岡谷市の横川地区社会福祉協議会は16日、区内の高齢者に昼食を届ける配達サービスを行った。社協役員やかたくりの会、民生委員ら14人が参加し、用意した仕出し弁当126食分を手分けして各戸に届けた。

長年続く取り組みで、寝たきりのお年寄りやその介護者、男性85歳以上、女性88歳以上、80歳以上の一人暮らしの人が対象。新型コロナウイルスが流行する前は手作り弁当を届けていたが、感染症対策のため3年連続で仕出し弁当を用意した。内容は巻きずしやいなりずし、卵焼き、天ぷら、煮物など。

民生委員の山下せつ子さんは訪問を終え「こうした機会を通じてお年寄りに顔を覚えたい、何かあったとき声を掛けてあげたい」と話した。宮坂悦郎会長は「お弁当を渡すことで元気な姿を確認することになれば、暑い夏を迎えるので弁当を食べ、乗り切ってもらいたい」と話していた。

体力取り戻す運動学ぶ

市フレイル予防講習会

岡谷市は16日、「介護予防フレイル予防のための運動講習会」を同市カノラホールで開いた。松本大学人間健康学部長の根本賢一さんが「コロナ禍を乗り越え、元気で過ごすために」と題し、体力維持の重要性や、外出自粛で落ちた体力を取り戻すための運動などを指導した。

根本さんは、健康寿命を延ばすには体力の維持が大事だと説明。「不活動が進むと体力は加速度的に低下する」とした上で、「いくつになってもきちんとトレーニングすれば体力はV字回復できる。筋肉を元気にすることを考えてほしい」と強調した。

要介護に至る前段階で心身の活力が低下した状態の「フレイル」の予防には▽栄養▽身体活動▽社会活動参加の三つが大切とし、「ちよこちよこ動いてほしい」と人と関わることも大事「などとアドバイス。室内でできる運動トレーニング法、ウォーキングの正しい姿勢や効果などを伝えた。

フレイル予防のポイントなどを学んだ運動講習会

くらしのガイド

20日

★女性のための健康相談(前8時30分～後5時15分、市役所健康推進課※1人1時間、要予約) 電話24・2121

と相談、家庭介護相談(前8時30分～後5時15分、市社協) 電話24・2121

太極拳の会(前9時30分) すみ絵の会、Art-Q、短歌グループベガ、イルフ真向会

★学校・保育園・幼稚園

▷小口、夏明、成田=夏祭り
▷長地、みなと=避難訓練

★岡谷東部中3年修学旅行、2
★幼稚園